平成24年第7回経営会議概要

1 開催日時:平成24年12月27日(木)9:15~9:50

2 開催場所:プレゼンテーションルーム

3 議事概要:以下のとおり

議題1 組織運営の見直しについて

【田中総務課長】(資料1に基づき説明)

平成 25 年度から「三重県職員人づくり基本方針」に基づき、新たな人材育成に取り組んでいくことと併せて、資料のとおり現行のフラット制による組織運営を見直したい。

【藤本地域連携部長】

人づくり基本方針で若手職員の育成について、OJTリーダーの議論があったと思うが、班長や班長代理とその役割については、整合性を取ってもらいたい。

【北岡健康福祉部長】

過去に係制からグループ制に変えた際には、個人が無責任となっていないか、という問題意識もあり、あえて、「個人」を強調したという経緯がある。 今回の見直しの趣旨は理解できるので、「組織」を強調することで、職員が無責任となることはないと思うが、運用には工夫をお願いしたい。

【山川雇用経済部長】

運用ということでは、課長補佐が知っていることと知らないことがあるのでは、問題があるのではないか。少なくとも、対外的な文書は全部、課長補佐に回すようにするべきではないか。

【田中総務課長】

知事・副知事報告や議会提出資料など重要な情報については、課長補佐に 回議するよう、整理をしている。

【北岡健康福祉部長】

課長補佐の役割として、チェック機能を強調するとそのような議論となるが、人材育成など違う面から見れば、説明がつくようにも思うが。

【藤本地域連携部長】

組織については、完全な正解も無いわけだから、状況に応じて、課長が運用をしていけばいいのではないか。

【石垣副知事】

それぞれの課の状況に応じて、課長が責任を持って、役割を整理していけば、運用できるのではないか。

【鈴木知事】

私の方から、例えば、次長の中でも副部長は筆頭として部長を補佐し、しっかりやってもらいたいとお願いをしている。課長補佐もそれと同様かなと思う。

組織図としてはこれで良い。課長補佐の「課として総合的な対応」の具体的な例示については、引き続き、検討してもらいたい。

その他

【山口戦略企画部長】

政権交代に伴い、急遽1月上中旬に国への政策提言活動を行うこととしたので、各部にはご協力をお願いする。